

ネクストバーラトベンチャーズ（インド）による ユニバーサル農業の視察について

昨年12月に市長をはじめとした本市訪問団がインド共和国を訪れ、ネクストバーラトベンチャーズ IFSC プライベートリミテッドと両当事者間の産業交流を促進するための覚書を締結しました。

その取り組みの一環として、ネクストバーラトベンチャーズが浜松市内でユニバーサル農業に取り組む京丸園株式会社を視察します。

つきましては、当日の取材方よろしくお願いいたします。

記

1. 日時 令和7年2月10日(月) 14時30分から15時30分まで
2. 視察先 京丸園株式会社（浜松市中央区鶴見町）
「農を通じた働き場の場づくり」を目指し、農業という産業の中で、障がい者や福祉がプラスとなるユニバーサルデザインによる農業経営を展開。作業のやり方、治具や機械化を工夫するとともに障がい者の個性にあわせて農作業形態、農園で働くことができる仕組みづくりを行っている。
3. 訪問者 ネクストバーラトベンチャーズ IFSC プライベートリミテッド
社長 ヴィプール・ナット・ジンダル氏
4. 目的 ユニバーサル農業の仕組み等を学びインドの農業振興に活かす
5. その他 覚書の締結日：2024年12月26日
覚書の目的：両当事者間の産業交流を促進し、浜松市をインドと日本産業連携の架け橋として位置付け、地域の産業成長に寄与する